

Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

創立 1986 年

2022～2023年度クラブ目標

『想像しよう、未来のロータリー  
創造しよう、これからのクラブ』



イマジン  
ロータリー

会長 高 阜 裕  
幹事 車 田 裕 介



2022-23年度国際ロータリーテーマ

## 第1764回例会

令和5年6月29日(18:30～19:30)

○ソング

- 四つのテスト

○スマイルBOX

- 高阜裕会長 (いよいよ最終例会となりました。お世話になった会員の皆様に心より感謝申し上げます。そして車田幹事、一生かけてお礼をしてまいります。)
- 車田裕介幹事 (今日は会長幹事慰労会にお集まりいただきありがとうございます。設営の親睦活動委員会の皆様お疲れ様でした。皆様の御協力のもと何とか年間務めることができました。高阜会長、年間本当にお世話になりました。すべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。)
- 藤田龍文会員 (高阜会長、車田幹事、年間お世話になりました。ありがとうございます。)
- 吉野敬之会員 (高阜会長、車田幹事、年間大変お疲れ様でした。二年前会長幹事職をお願いした私としては、素晴らしいクラブ運営をさせていただき嬉しく思っております。)
- 吉田充会員 (高阜会長、車田幹事、年間大変お疲れ様でした。野球愛好会より会員の皆様のご支援に感謝申し上げます。久しぶりに勝利することができました。ありがとうございます。)
- 山口治会員 (高阜会長、車田幹事、年間大変お疲れ様でした。来週からはゆっくりしてくださいと言いたい所ですが、高阜会長は即選挙で大変だと思いますが、無事当選を願っています。)
- 矢田部錦四郎会員 (高阜会長、車田幹事、年間ご苦労様でした。楽しく、充実した一年間を過ごすことができました。)
- 片倉義文会員 (高阜会長、車田幹事、年間お世話になりました。ありがとうございます。)
- 池田浩章会員 (高阜会長、車田幹事、1年間お疲れ様でした。甲子園大会10対3の勝利おめでとうございました。吉田監督最近絶好調ですね。7月は選挙月間ですね。市議選、村議選に立候補の民様、必勝を祈って頑張れ。)
- 佐藤幸彦会員 (高阜会長・車田幹事、年間大変お疲れ様でした。野球愛好会の皆様、おめでとうございました。)
- 永野文雄会員 (高阜会長・車田幹事、年間お疲れ様でした。ゆっくりしてください。野球愛好会の甲子園勝利おめでとうございました。)
- 金田昇会員 (高阜車田丸の無事の帰港おめでとうございます。とても充実した一年でした。お世話になりました。)
- 関谷亮一会員 (高阜会長、車田幹事、年間ご苦労様でした。会長、天下分け目の決戦があるにも関わらずご苦労様でした。)
- 佐川京子会員 (高阜会長、車田幹事、年間ありがとうございます。金田バスト会長、ガバナー候補お引き受けくださりありがとうございます！わくわくいたしております。よろしくお願いたします。)
- 鶴丸彰紀会員 (高阜会長・車田幹事、年間ありがとうございます。また各理事会の皆様、各委員会等の皆様のおかげで今年も楽しい一年間でした。)
- 寺島由和会員 (高阜会長、車田幹事、大変お疲れ様でございました。楽しい一年間でした。引き続きよろしくお願いたします。)
- 大住由香里会員 (会長、幹事、年間大変お世話になりました。無事終える事ができたのも会長、幹事のおかげです。ありがとうございます。)
- 根本あゆみ会員 (高阜会長、車田幹事、年間お疲れ様でした！慰労会欠席の為スマイルします。)
- 中目公英会員、仁平喜代治会員、安部和夫会員、宮本多加夫会員、鳴島三夫会員、村上堅二会員、堀田一彦会員、大竹愛子会員、佐藤礼子、(高阜会長、車田幹事、年間お疲れ様でした。)
- 運天直人会員 (高阜会長、車田幹事、年間本当にお疲れ様でした。私もスマイル委員会を仰せつかり、本当に学ばせていただいた一年でした。感謝申し上げます。)

### ▶第1764回例会出席状況 (R5年6月29日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	52名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	66名
Ⓒ ①の出席者数	31名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	11名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	42名
Ⓕ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	63
Ⓖ = ⑥ / ⑦ × 100 (例会出席率)	66.6%

▶例会日：第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5(白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

■会長の時間

高島裕会長



皆さん、こんばんは。いよいよ、今年度最後の例会となりました。会員の皆さんには一年間大変お世話になりました。私と車田幹事、本当に支えていただいて感謝しております。今日、このような形で会長・幹事慰労会ということで、会員の方も多めに参加していただいたことを、心から感謝申し上げます。そして、一人一人の皆さんのおかげをもちまして、一年間無事何事もなく幸彦年度のほうに引き継いで行ける形となりました。この後の懇親会で何事もなければの話ですけど。ということで、お酒を飲む席で失言のないよう、特に私と阿部さんと佐川さんは特に気を付けたいと思いますので、よろしくお願ひしたいと思います。そんな中で、先日野球愛好会が甲子園大会のほうに出場されまして、無事吉田監督に大勝という大きな一勝をプレゼントできたことを大変嬉しく思っております。その際ですね、激励金をお渡しいただいた会員の皆様、そして応援に行ってくれたあゆみさん、そして由香里さん、ありがとうございます。選手の皆さん、大変お疲れだと思いますが、戦い終わって美味しいお酒、今日飲んでいただければなというふうに思っております。野球愛好会のほうもグループでメッセンジャーでやり取りしてるんですが、とにかく野球の写真もあるんですが、飲んでる席の写真が結構多くて、何をしに行ったのかよくわかんないですが、皆さんいろんな意味で大活躍されたということでございました。会長の時間ということなんですが、そこに先立ちましてまず皆さんに、ちょっとした総会的なお話をしていきたいなというふうに思っております。実は今月の理事会の中で、金田パスト会長を県南分区のガバナー候補として会のほうから推薦をしたいということで、理事会のほうで承認をいただきました。それに伴って、やはりガバナーを出すということは県のトップでありますから、大変貴重な事柄だと私は認識しております。それに伴って、時間もなことから今日これだけの方が参加されている場で総会という形を取らせていただきまして、金田パスト会長を県南分区の候補として、我がクラブから輩出するガバナー候補の一人として皆さんのご承認をいただきたいなということで、この時間をちょっといただきたいなというふうに考えております。当然ガバナーが輩出されますと、我々の中からも30人くらいの方が当然ご協力いただくような形にはなってくると思っています。それだけの人数で、それだけの力があるクラブということで、是非理事会では輩出しましょうということで一致したものですから、あとは会員の皆さんにこの場を借りてご承認をいただきたいと思っております。これから、金田パスト会長を西クラブから県のガバナーとして、2530地区のガバナーとして輩出することに、皆さんご承認をいただける方、拍手を持ってご承認いただければなというふうに思っております。

はい、ありがとうございます。ということで、金田ガバナー候補、是非ガバナーというポジションを目指していただいて、我々全面協力させていただきます

と思いますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。クラブの皆さん、ご承認いただきましてありがとうございます。そして、わたくし個人的な話になります。先週まで回顧という形でお話をさせていただきました。唯一、回顧の中で話をしなかつたのが幹事に関しての回顧でございます。車田君には、幹事としてお願ひしてたんですが頑なに断られました。それでもですね、しつこくしつこく飲み屋さんまで追っかけてってお願ひをしたところ、半分切れながら、じゃあいいです、わかりました、やりますよ、みたいな感じでやってはいただいたんですが、噂どおり車田君という男が受けたらゼロか100しかない男で、もう本当に120くらい、一年間私のために尽くしていただきました。それは私のため尽くしたということは、会のために尽くしてくれたということで、本当に縁の下の力持ちとして支えてくれた車田幹事に心から感謝申し上げたいと思ひます。そして、事あるごとに車を出していただき、飲みたいのも我慢して運転をしていただき、仕事が忙しい中、私たちのために研修なりセミナーなりを受けていただいて、そして車を出していただいた。そんな段取りまですべてしてくれた車田幹事に私は一生ついていきたいなというふうに思っております。そしてそれを許してくれた今日来てる奥様、本当にありがとうございます。大変ご迷惑をおかけしたと思ひますが、私の嫁も一生車田さんの奥様についていきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。本当に車田幹事にはお礼を言っても足りないくらいなんですが、彼も、その物や金で動いてくれる方ではないので、私も一生誠心誠意、彼のために尽くしていきたいなというふうに思っております。これがロータリーの友情というところなのかなというふうに思っております。また、こういう機会を与えてくれた吉野パスト会長、本当にありがとうございます。上のほうから順番にあたって来ていただいたものの、誠心誠意私に受けてくれないかということで、心温まる言葉をいただいて、私もわかりましたと二つ返事でさせていただいて、この一年間ある意味大変だった時もありますが楽しめた一年間、そんな機会を与えてくれた吉野パスト会長にも感謝申し上げたいと思ひます。一生ついていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。ということで、会員の皆さん一人一人について話したらきりはないんですが、本当に今日こういうところまで来たなあと、ようやく最後の最後まで来たんだなというふうに感じております。ちょっとやっぱり寂しい気持ちあります。毎週、こうやって喋るのは苦痛だった時もありますが、今となってはなんかもう本当にちょっとなくなってしまうのも残念だなというふうに思っております。また今日、鈴木孝幸直前会長が欠席ということで、この後、吉野パスト会長から乾杯のご挨拶はいただくようになると思ひますが、その辺も含めて是非よろしくお願ひしたいと思ひます。クラブの活動としては一年ですが、その前の研修やら何やらを入れますと約一年半の期間が会長の時間というふうな感じで認識しておりました。本当に知らないことだらけ。そして、駄目な会長ではあったんですが、皆さんにとって居心地の良い場を作れたのかなという

ふうに私自身は思っております。これも車田幹事のおかげだと感じておりますが。会員の皆さんに心から感謝を申し上げ、このあと懇親の場で皆様に一言ずつお礼をさせていただきながら、お酒を注がせていただきたいと思っております。本当に本当に一年間ありがとうございました。お世話になりました。

### ■幹事報告

車田裕介幹事

- 地区事務所：クラブ研修リーダー研修セミナー出席者名簿確認のお願い
- ガバナーエレクト 右近八郎：2023-24年度クラブ活性化ワークショップ開催のご案内
- ガバナーエレクト事務所：年次計画書/年次報告書のご送付について
- ガバナーエレクト事務所：年次計画書/年次報告書のご送付について (再)

### ■委員会報告

#### ○野球愛好会

吉田充監督



こんばんは。先程、高島会長のほうからご報告ありましたとおり野球愛好会、甲子園に行って、大きな一勝を挙げて帰ってきました。これもひとえに会員の皆様からのご協力とご声援があったからというふうに思っております。

す。私が監督を引き受けてから3年経つんですが、公式戦が一勝もできてなかったということで。前回、二本松ロータリーさんと壮行試合をやっていただいた時に勝たせてもらった一勝と、今回甲子園に行って一勝してきた公式戦での一勝。私にとっても大変重い一勝でございます。これから、監督業順調にいけば3試合、公式戦やるんですが。すべて勝つことは難しいかもしれませんが、まず甲子園で一勝できたこと、皆さんにご報告したいと思います。それと今回、高島会長、車田幹事が出席できず、それから島田君と野球経験者が3~4人いるんですが出席できない野球経験者が少ない中、しかも、下位打線をまかせた諸橋君とか藤田龍文君とか、すごく活躍してくれて、対戦相手は大分中央さんなんですが、10対3という大差で勝たせていただきました。本当に皆様のお力添えをいただいて、我々楽しく一勝してることができましたので、この場を借りてご報告をさせていただきます。本当にありがとうございます。それと、皆さんのテーブルのほうにささやかではございますが、甲子園のお土産がございますので、皆さんで食べて、あと野球に対してまたご協力いただくかと思いますが、次回はちょっといいお土産を買ってくるようにします。よろしくお願ひします。ありがとうございました。

## 本日のプログラム

### 会長・幹事慰労会

#### ○会長挨拶

高島裕会長



改めまして、こんばんは。今日はこのような会を開いていただいたことを、本当にありがたいというふうに思っております。今日は二人とも妻を同伴しまして、嫌がる二人を無理くり連れて会場のほうにやってきました。帰ってから二人ともちょっと怖いね。ということで、まあ高い代償となりますが、これも皆さんにとって幸せだったということを示す一年間の締めくくりにはふさわしい形なのかなというふうに感じております。中には、羨ましがってる方もいらっしゃるんじゃないかなと思いつつも、こういった形で最後を迎えられたということ、本当にありがたいと思っております。これだけのメンバーが揃って、まだまだコロナ禍ではありますが、これだけのメンバーでこういった慰労会を執り行うということは、非常にありがたい。そして、年度初めの納涼会がやはりこのぐらいのメンバーで、瀬谷さんのビルの屋上でピヤガーデンがあった所でということで、最初と最後はこれだけの方に囲まれて始まり、そして終わるとということが非常にありがたいというふうに思っております。こういった勢いが次年度の佐藤幸彦会長、そして村上堅二幹事のほうに、思いが届けばな、そして続けばなというふうに思ってお

ります。一年間、会長をさせていただいて、私もいろいろ勉強することもありました。そして、入ってることの意味というか、人づくりに関して、本当に参考になった部分沢山あります。自分の人生にこれから生かしていければなと思っております。やはり、奉仕をするということも最終的に自分に帰ってくる。そして、自分から最初にするのも大切な事なんだと。特に私は今年度、子供たちのために奉仕をさせていただいたなというふうに思っております。本当にこれも一人じゃできませんが、これだけの皆さんと一緒にやれば素晴らしいことが事業としてできるんだなということも改めて感じたところであります。本当にこれだけの素晴らしいそうそうたる白河を支えるメンバーの企業の方々に囲まれて一年間させていただいたことを、本当に光栄に思っております。そういった事も含めて、いろんなことを思いながら今日この場を楽しんでいきたいなと思っております。本日の懇親会、是非ごゆっくり楽しんでいただければと思います。我々もお酒を注ぎにまいりますので、どうぞ労いの言葉、あるいは叱咤激励をいただければなと思っておりますので、どうぞ今後ともよろしくお願ひします。本日はどうぞ楽しんでいきましょう。よろしくお願ひします。

○幹事挨拶

車田裕介幹事



今年一年間、幹事として自分でどれだけできるのかということを考えながら務めさせていただいたつもりではあります。最初、わたくし事ですけども仕事の都合でどうしても7月中は昼間来れないということで、村上次年度幹事にもお手伝いいただき、本当ありがとうございます。そういった事もありまして、決してやりたくないということじゃなくて、ご迷惑をかけるのが嫌だということで一度お断りしたんですけれども、何とか皆様にフォローしていただいて一年間楽しく務めることができました。私の中でやっぱり一番思い出に残っているのが、皆様と色々な所に行けたことが楽しかったなという思い出がありまして。米沢さんと一緒にゴルフに行ったりだとか、そういった事ってやっぱりなかなかできない経験でしたし、それも非常に楽しかったです。バスの準備はしたものの、バスがどこに着くかわからないと電話が来たりとか。それは私の手配ミスなんですけど。新白河駅で待っててくださいと言ったら、第一ホテルのほうに来てたりだとか。そういった事もあったのかなかったのか、ちょっとあまり覚えていませんけど。そういった不手際があった中、皆様本当にこんな若輩者で何にもわからないような人が幹事で不安だったと思うんですけど、その中でも皆様のご協力と温かいご声援とご理解があったので、何とか沢山ご迷惑かけて申し訳なかったと思っておりますけれども、一年間過ごすことができました。何より高島会長にはいろいろご迷惑もかけたと思いますし、皆様にも多大なるご迷惑をおかけしましたけれども、この一年間非常に良い経験になったと思っておりますし、これを今後の生活にも生かしていければなと思っておりますので、今後とも何卒よろしくお願いたします。

○新旧会長幹事バッチ交換



○乾杯

吉野敬之パスト会長



今日は、鈴木孝幸パスト会長が本来乾杯の任にあたるはずなんですけれども、ちょっと所用でということで私にご指名が回ってまいりました。二年前に高島会長にお願いした私がここで乾杯をさせていただくというのも、やはり深いご縁かなというふうに思っております。先週の例会でお話ありまして、10月の時点では、次期会長の候補は決まっております。それが、その方

ご都合によりまして10月なかばくらいに退会するというお話になりました。それから急遽、後任の会長を指名しなければいけないと。12月の頭に年次総会で承認していただくために人選を非常に急いでたわけですけども。高島会長におかれましては、二つ返事で受けていただいたようなお話があるので、多分記憶は私、若干食い違いはあるんですがそうなったんでしょう。ただ、私は随分「赤門」でいろんな食べ物食べて2~3キロは太ったかなというふうな記憶はありますけど、大変美味しくいただきさせていただきました。更には、幹事をどうしようというお話ご相談いただいて、車田君に是非やっていただきたいということで、一緒に私も車田君のほうにお願いをしに行ったわけですけども。人が絶望すると、きっとこういう顔をするんだという顔を飲み屋さんで見せていただいて、後にその時はわかりましたというふうな、やりますよというふうなお返事いただいたんですけど。後に、車田君が語ったところによりますと、多分この人には何を言っても「うん」と言わないと話は終わらないんだなと。絶望しましたと。やっぱり、あれは絶望の顔だったというふうに思いました。でも、この二人が運営したこの一年間、非常に内容の濃い、しかも非常に出席率のいい。結局、出席率がいいというのは、やはりみんな楽しくて出てきたんだなというふうに、裏返し返事でございますので、お二人が非常に一年間頑張られてこられたんだなというのを実感させていただいて、あの絶望の顔も、2~3キロ太った「赤門」の料理も、決して無駄じゃなかったんだなと、非常に今喜んでる次第でございます。陰ながらすごい心配しておりましたので、多分今年私が入院したのはそのせいじゃないかなと思うんですけども。それも無事乗り越えたので、本当に一年間お疲れ様でございました。それでは、お二人の一年間のご労苦に対して心から労いの思いを込めて、更には本会の更なる発展、そして、若干今週末から絶対に負けられない戦いをしなければいけない方達もいらっしゃると思いますので、その方達に対してのエールも込めて乾杯をしたいと思います。皆様、声高らかにご唱和お願いいたします。乾杯。

